

京都大学経済学部では、令和 5 年度より新しく学校推薦型の特色入試を実施します。募集人員は「文系型入試」15 人、「理系型入試」10 人です。この特色入試では、人格・見識共に特段に優れており、下記の求める人物像に合致した人材を、学校長が推薦してくれることを期待しています。

### **京都大学経済学部が令和 5 年度特色入試を通じて求める人物像**

経済学・経営学は個人から政府に至るまでの幅広い対象の経済活動ならびに企業の営利活動を研究対象とし、個人や社会の厚生の上を目指す学問です。経済学部では、学問に固有な分析手法を修得できる知力と探究心を持ち、かつ、自主的に考え創造的な提案が行える人材に成長できる学生を求めています。

特色入試では、大学院への進学を希望し、下記の進路を目指す学生を求めています。

1. 文系型入試： 国際的な経済問題に興味を持ち、歴史的・文化的背景を重視した包括的なアプローチにもとづいて課題解決を志向する学生。特に、国際連携を重視した修士課程へ進学し、広い視野と高度な英語力を習得するとともに、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップを発揮して産業界・官庁(国際機関を含む)にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成のための修士課程・博士後期課程に進学し、持続性を重視した経済政策論・経済発展論などの分野で世界をリードする研究者になることを目指す学生。
2. 理系型入試： 数学・統計モデルを用いた理論・計量分析に興味を持つ学生。特に、高度専門人材養成を目指す修士課程へ進学し、データサイエンス・計量経済学に関する高度な専門知識を修得して産業界・官庁にて活躍を目指す学生。もしくは、研究者養成を目指す修士課程・博士後期課程に進学し、経済理論・応用経済学などの分野で世界をリードする研究者になることを目指す学生。